

社団法人日本ネイチャーゲーム協会 平成20年度 事業報告

I. 平成20年度の総括

社団法人日本ネイチャーゲーム協会（以下協会）は、平成9年の法人設立から12年目となる年度を終了した。

平成20年度は、企業（株式会社ベネッセコーポレーション）との連携にて、幼児の親子を対象とした全国を巡るキャラバン型イベントを、47全都道府県組織の協力を得ながら1年をかけて実施した。また、地域のトラスト活動を実施する団体との連携により、自然の保全・再生活動の視点をもったツアーを実施するなど、ネイチャーゲームの組織力を活用した事業、ネイチャーゲームとしての新しい視点を持った取り組みを精力的に展開することができた。

さらに、全指導員への課題および、助成金を活用したネイチャーゲーム普及事業のテーマとして、「地球温暖化問題」を取り上げ、ネイチャーゲームを活用した環境問題への積極的なアプローチも実施することができた。

ネイチャーゲームをとりまく社会的情勢としては、平成20年12月に「公益法人制度改革」に関する法律が施行され、当協会においても公益社団法人への移行に向けた本格的な準備を開始した。

指導者養成事業については、組織広報力強化を目的とした研修会、また、お友だち紹介割り引き制度の導入等を行った結果以下の通りとなった。

	平成20年度	平成19年度	平成18年度
年度末会員数	10,417名	10,479名	10,676名
会員更新率	86%	85%	85%
養成講座回数	79回	87回	82回
新規指導者登録数	1,278名	1,332名	1,522名
主催（登録者/回数/平均）	73名/3回/24.3名	126名/5回/25.2名	164名/09回/18.2名
課程（ " ）	526名/28回/18.8名	488名/26回/18.8名	658名/25回/26.3名
組織・共催・クローズ （ " ）	679名/48回/14.1名	718名/56回/12.8名	700名/48回/14.6名

一方、決算の結果としては、以下の通りとなった。

●正味財産の増減

(単位:千円)

	当期	前期	増減
経常収益	133,070	141,153	△8,083
経常費用	130,890	140,574	△9,683
経常収支	2,179	578	1,600
経常外費用	1,680	0	△1,680
当期正味財産増減額	498	578	△80
正味財産期末残高	39,772	39,273	498

●収益計算

(単位:千円)

科	目	予 算 額	決 算 額	差 異
事業活動	収入	128,733	133,083	4,350
	支出	128,082	130,249	2,167
	収支差額	651	2,834	2,183
投資活動	収入	0	7,200	7,728
	支出	651	9,633	8,982
	収支差額	△ 651	△ 2,433	△ 1,782
財務活動	収入	10,000	5,000	△ 5,000
	支出	10,000	5,000	△ 5,000
	収支差額	0	0	0
当期収支差額		0	401	401
前期繰越収支差額		8,170	8,170	0
次期繰越収支差額		8,170	8,571	401

Ⅱ.平成20年度の重点項目に対する報告

(1)「リーダー養成講座参加者の増加」

広報力の強化、ブロック制広報の導入、割引キャンペーン導入などを通して、組織開催リーダー養成講座の平均参加者数が13.9人から15.1人となった。

(2)「公益法人制度改革に対応した法人移行手続きに向けた準備」

平成20年12月から施行される公益法人制度改革に向けて、法人の方向性等の整理を行い、第1案として都道府県組織への情報共有をはかった。

(3)「新ビジョンの策定に向けた準備」

全国ネイチャーゲーム研究大会（熊本大会）にて、新ビジョンの策定に向け会員との意見交換を行った。

Ⅲ.事業部門別の報告

1) 普及振興事業

(1)主催事業の開催

①第18回全国ネイチャーゲーム研究大会

日 程：平成20年5月30日（金）～6月1日（日）の3日間

会 場：熊本県立あしきた青少年の家、グリーンスポーツみなまた

参加者：182名（うち熊本県協会全国研究大会運営委員61名、協力スタッフ17名）

②第2回全国一斉ネイチャーゲームの日

期 日：平成20年10月19日（日）

③地域ネイチャーゲーム普及促進フェア2008

子どもゆめ基金助成金「つくろう！我が家の地球温暖化防止活動計画 -地球温暖化防止アクションビンゴで取り組む二酸化炭素排出抑制-

会 場：全国79会場

参加者：1,954名

④地域ネイチャーゲーム普及促進フェア2008

河川整備基金助成「つくろう！川のあるまちの設計図 ～先人の知恵から学ぶ川の魅力と環境問題～」

会 場：全国16会場

参加者：430名

⑤スポーツ振興基金助成事業「全国コーディネーターのつどい」

期 日：平成21年2月7日～8日

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター

参加者：58名

(2)都道府県組織、地域ネイチャーゲームの会の活動支援

①都道府県組織のためのメーリングリスト（T-NET）を運用した。

②組織の為にネイチャーゲーム普及資料（組織支援パンフ）を作成・販売した。

③都道府県組織の運営のための「組織運営のための資料集 追加資料2009年度版」を作成し配布した。

④体験カード、シールを作成し、ネイチャーゲーム体験シール交付者を対象とした日本ネイチャーゲーム協会事業災害保障制度に継続加入した。

⑤都道府県組織、地域ネイチャーゲームの会の認知度をあげるために、HPでの掲載を行った。

(3)その他

①講師の派遣を33回行った。

小学校20、保育園1、大学2、入門講座等6、FS2、行事受託2

②平成19年度日本ネイチャーゲーム協会活動報告書を作成し、日本協会HP上で公開した。

③ネイチャーゲーム講師プロフィール集を作成、日本協会HP上に公開した。

④普及委員会を1回開催した。

⑤サポーター（個人賛助）会員募集チラシの作成配布を行った。

⑥株) ベネッセコーポレーションのイベント「おやこみらいキャラバン」を47都道府県組織の協力を得て実施した。

2) 人材開発事業

(1)主催講座の開催

①都道府県組織、日本協会、他団体主催でのネイチャーゲームリーダー養成講座
期 日：平成20年4月～平成21年3月

開催地：全国51会場

受講者：合計798名

②大学・短大・専門学校での課程認定校制度ネイチャーゲームリーダー養成講座

期 日：平成20年4月～平成21年3月

開催地：全国28会場

受講者：合計577名

③ネイチャーゲーム指導員有資格者を対象とした講座の開催

・ネイチャーゲームフォローアップセミナー

期 日：平成20年4月～平成21年3月

開催地：全国36会場

受講者：合計625名

・自主企画セミナー（リーダー研修単位認定講座）

期 日：平成20年4月～平成21年3月

開催地：全国3会場

受講者：合計32名

・ネイチャーゲームアドバンスセミナー

期 日：平成20年4月～平成21年3月

開催地：全国3会場

テーマ：「土と分解者」「動物うんちく」「ファシリテーション」

受講者：合計67名

・ネイチャーゲームコーディネーター養成/研修講座

期 日：平成20年9月～平成20年11月

開催地：全国5会場

受講者：合計67名（うち養成講座受講者31名）

登録者：合計20名

・インストラクター養成講座

期 日：平成20年11月14日～16日

開催地：東京都

受講者：合計12名

登録者：合計9名

・インストラクター研修講座

期 日：平成21年2月20日～22日、3月6日～8日

開催地：埼玉県、長崎県

受講者：合計40名

- ・講座講師養成講座
期 日：平成21年1月24日～25日
開催地：東京都
受講者：合計7名
登録者：合計4名
- ・トレーナー養成講座
※参加者がいなかったため中止
- ・トレーナー研修講座
期 日：平成20年12月5日～7日
開催地：埼玉県
参加者：22名

④教員を対象とした講座の開催

- ・ネイチャーゲーム入門セミナー
期 日：平成20年12月27日、平成21年3月28日
開催地：東京都
参加者：18名、14名
- ・授業に生かす自然体験活動教員セミナー
期 日：平成20年8月2日～3日
参加者：114名（1日目55名 2日目59名）
開催地：東京都

⑤お友だち紹介キャンペーンの実施

(2)印刷物の作成・発行

- ①リーダー養成講座開催のためのちらし・ポスターを作成し、各会場で活用した。
- ②新規リーダー登録者に指導員手帳を発行した。
- ③指導員報「自然案内人2009年度版」を発行した。
- ④「インストラクターニュースレター」を年2回発行した。
- ⑤インストラクターのためのメーリングリスト（INET）を実施した。
- ⑥コーディネーターのためのメーリングリスト（CNET）を実施した。
- ⑦講座講師のためのメーリングリスト（KNET）を実施した。
- ⑧インストラクターの講師派遣依頼等を支援するための「インストラクター支援チラシ」を活用した。

(3)ネイチャーゲーム指導員登録者を対象とした、ネイチャーゲーム指導員災害保障制度に継続加入した。

(4)指導者養成委員会を年間3回開催した。

3) 自然学校事業

(1)子どもゆめ基金助成事業「戸隠地球体験塾」

- ・第1回 平成20年8月22日～24日 小中学生17名
- ・第2回 平成21年3月27日～29日 小中学生16名

(2)子どもゆめ基金助成事業「戸隠地球の森自然教室」

- ・第1回 平成20年 6月22日 17名
- ・第2回 平成20年 7月27日 18名
- ・第3回 平成20年10月26日 17名
- ・第4回 平成21年 2月 1日 17名

4) 広報出版事業

- (1)会員向け会報をリニューアルし年4回（6/15・9/15・12/15・3/15）発行した。
- (2)ホームページを活用し、当協会の事業活動を効果的に伝えるための整備を行った。
特にリーダー養成講座の集客を目的としてホームページのリニューアルを実施した。
さらに、QRコードを活用した携帯電話用のウェブページを継続して運用した。
- (3)当協会の活動についてテレビ・新聞・雑誌等あらゆる機会を通じて広報に努めた。

5) コース教材教具の開発事業

- (1)教材・教具及びコースの開発認定委員会において、以下の教材を認定した。
 - ・ネイチャーカラーカード

6) 調査研究事業

- (1)アクティビティ開発認定委員会を3回開催し、以下のアクティビティを認定した。
〈つながりの一歩〉〈しぜんの だいすき だいじさがし〉〈かさね色〉
〈風と話そう〉
- (2)事例・研究集を発行し、インターネット上で公開した。
- (3)指定管理者制度について、申請方法等の情報収集を行った。
- (4)プロ団体との連携について、公益法人制度改革における組織改変案と合わせて検討した。
- (5)霧多布湿原ボランティアワーク&自然体験ツアーを開催した。
期 日：平成20年8月30日～31日
開催地：北海道
参加者：合計4名

7) 助成顕彰事業

- (1)ネイチャーゲーム奨励賞（指導者部門、組織部門）の表彰を行った。
- (2)都道府県協会及び地域ネイチャーゲームの会への助成金の交付を行った。
- (3)表彰審査委員会を年間1回開催した。

8) 国際交流事業

- 米国でのシェアリングネイチャー普及資料の作成に協力した。

以上